

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	令和5年4月1日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	地区スポーツ振興会補助金 地域に根ざした生涯スポーツの振興を図るため、身近なスポーツ・レクリエーション活動を推進し、地域におけるスポーツ振興及び健康維持管理と親睦を目的とした活動を補助する。補助率10/10、限度額990,000円 各小学校区に対し上限90,000円 補助対象経費→会場借上料、講師・審判謝金、印刷製本費、消耗品費等							
款・項・目	総務費 総務管理費 スポーツ振興費							
所属等	北区役所 産業振興課 文化・スポーツグループ 電話025-387-1195							

年度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	990		990		990	
	決算(千円)	781		788		900	
補助率		10/10		10/10		10/10	
目 標		イベント参加人数2,500人 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上					100.0%	2,500
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上	50.5%	1,264	51.6%	1,292		
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化	※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください					
補助事業者による情報の公表		ポスター、チラシ、開催要項、プログラム等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 地区スポーツ振興会は、財政基盤が弱いことから、安定した事業展開の確保を図る必要があるため補助率は変更しない。				
	<g～hにおける取組>				
	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 1校区でコロナ禍以後、スポーツ振興会補助金活用事業を実施していないことが要因の一つ。そのほか、参加者が固定化されている傾向がある。				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 1校区でコロナ禍以後、スポーツ振興会補助金活用事業を行っていないが、そのほかの校区では、地域のスポーツ振興と健康維持管理、親睦を目的に事業を実施している。幅広い世代の参加を促すなど、目標達成に向けた取り組みを促進させる。					